

みんなのページ

日ごろ考えていることや身の回りの出来事などを500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただくこともあります。あて先は(〒950-1292 白根市大字白根1235 白根市企画財政課秘書広報係)です。

戦跡巡拝に参加して

真島 邦磨
(六十二歳・一の町二)

言い古された言葉ですが、戦後五十年、戦争体験が風化していく中で私自身が体験してきたことを述べます。

私は平成十一年二月十一日から二十二日までの十二日間、旧新発田歩兵十六連隊戦友会「あやめ会」の「ビルマ・雲南戦跡巡拝」に同行しました。私の亡父は十六連隊に配属になっていた時、ガダルカナル島出征の前夜、突然部隊から外され日本に残されました。その後、ガダルカナル島の生き残りはビルマ戦線に転戦し、そこでもガダルカナル島とほぼ同数の二千七百余名の犠牲を出しました。亡父はそのことを生涯負担に感じていました。私が戦跡巡拝の参加を発起したのは、部隊壊滅となったことへの鎮魂と、亡父のこ

わりへの罪滅ぼしのつもりでした。ミャンマー(ビルマ)は私が想像していた以上に貧困でした。六カ所の慰霊祭を行うため、日中気温三十度、平均標高一千メートルの中を、一日約十時間バスで移動しました。「登山ばか」で体力には自信があった私も、いささか閉口しました。読経の後、戦友諸氏が目に涙を浮かべていた姿には、私ももらい泣きました。

ミャンマーから中国雲南省に入り、再びミャンマーに戻ってきたのは、私たち「あやめ会」一行が外国人では初めてのこと。誇りに思いました。その代わり検閲は厳しいもので、日本では経験できないような雰囲気でした。私たちが行った地域では日本人が珍しいのか、大変好意的でした。とても貴重な体験をしたと感じています。

ふれあひの会

小林 キミイ
(七十三歳・諏訪本五)

四月二十四日、老人福祉センターで行われた白根地区社会福祉協議会主催の「第二十回ふれあひの会」にご昼食会へ出席しました。

その昼食会では安念寺の本多誓男住職の講話がありました。住職は八十三歳とのことでしたが、壮健な話しぶりでした。長い講話の中で心に残ったのは、敗戦後、復興の様子を視察に来日したという英国歴史学者トレンビー博士の言葉でした。博士は、「日本人は

賢くて働き者で素晴らしい民族である。しかし、「自分を知らない人」が多すぎる」と言ったそうです。「己を知る」という言葉はよく聞きますが、反対の「自分を知らない」とはどういう意味なのでしょう。住職の解説は私には難しく、帰宅してから数日は、この言葉を反すうしていました。

もう一つに残ったのは、釈迦の弟子、南善の話です。「釈迦の戒律が二百五十もあるのに閉口した南善は、一つだけを絶対に守ることにするといい、釈迦は「汝盗みを働くべからず」と言いました。南善はたった一つの戒律であればたやすく守れると、喜んで家へ帰りました。ところが夕食を食べようとして、「魚も野菜も命がある。食べればこれらの命を盗むことになる」と気付きます。人は盗みをしなれば生きられない。南善は困り果て、釈迦の元へと走りまわった」という、この話にも、深く考えさせられました。

次は、新潟アコーディオンアンサンブルの皆さんによる、昔懐かしい歌の演奏でした。生き生きと手拍子を取り、唱和して楽しく過ごしました。

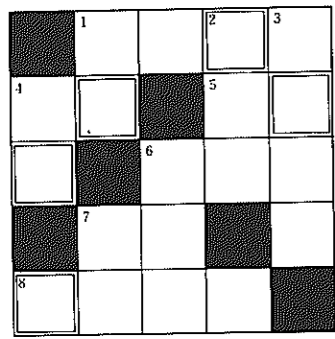


広報クイズ

図書券が当たる!

はがきに答え(完成図は不要です)、住所、氏名、年齢、市や広報紙への意見を書いて、7月5日(明)必着で白根市企画財政課秘書広報係(〒950-1292 白根市大字白根)へお送りください。

正解者の中から抽選で2人に500円の図書券、3人に粗品を差し上げます。正解者の発表は7月15日号で行います。5月15日号の正解はウンドウカイ。正解者は43人でした。▼図書券 大谷政則(東町)、丸山キク(一の町3) ▼粗品 等原由加里(大通1)、松田幸広(引越)、小林美雪(菱湯新田)

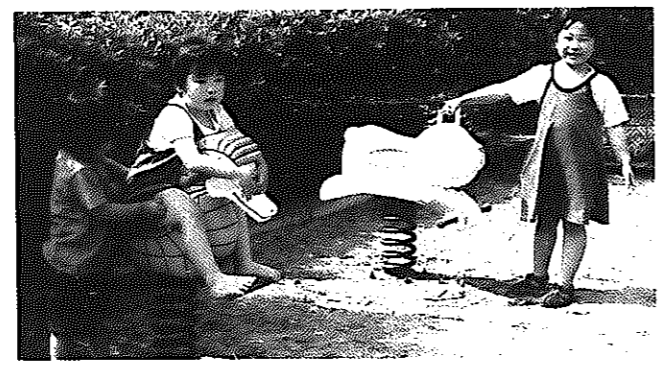


- ◆ヨコのカギ
- ①花の色が青から赤紫へ変化するところから「七変化」とも呼ばれる木
 - ④おさるの〇〇屋はホイサッサ
 - ⑤さえてます
 - ⑦野を越え山越え、どこまでも続きます
 - ⑦外科手術や解剖に用いる小刀
 - ⑧1府12省の各長。小淵さんは、総理府の〇〇〇〇です
- ◆タテのカギ
- ①笑いすぎると外れることがあります
 - ②壁を塗る職人さん
 - ③水戸黄門の切り札です
 - ④雨や日光などを防ぐためにさすもの
 - ⑥ぞっとすると寒くなります。伸ばすと気持ちいいです
 - ⑦自分の兄弟姉妹の子供で、女の子

□の中の字を並べてください
新潟県の郷土菓子です

いい顔パチ!

5/29 茨曾根農村公園で



今月のはがきから

◎白根最大の行事といてもよい風合戦。風を揚げる人が盛り上がるのは当然です

が、見ている人も、より楽しめるようになると思います。船上で観覧できるなどの工夫がされていますが、さらなる工夫を期待します。(K)

◎広報クイズでようやく図書券が当たり、「五体満足」という本を買って読みました。著者の乙武洋匡は生まれつきから手も足もなかったのに、普通の人と同じ学校に通い、勉強も体育

もし、早稲田大学にも合格した半生が書かれていました。とても感動しました。(T)

◎白根に引っ越してきてはや五年になります。「なんでこんな田舎に引っ越したの」と友達に言われ、「ここならではのいい所もあるの」と、鶯巻桜町の桜を見せに連れて行きました。昼に見たらとても綺麗だったので、夜桜も見ようと出かけたのですが、がっかりしました。明かりもほんほりもないのです。せつかくの桜がもったいないと思いました。(M)

イラスト倶楽部

☆イラストは黒一色ではつきりと。ペンネーム希望の人も住所、氏名、年齢を忘れずに。採用分には粗品を進呈。

【あて先】〒950-1292 白根市大字白根1235 白根市企画財政課秘書広報係

